

# 日本周産期メンタルヘルス学会 投稿規定

## 編集方針

日本周産期メンタルヘルス学会 会誌は、日本周産期メンタルヘルス学会が公式に刊行する学術雑誌です。会誌は、原則として周産期精神保健の領域に関するもので、他誌（和文、欧文を問わず）に発表されていない論文を掲載します。なお、人を対象にした研究に関しては、「臨床研究に関する倫理指針」、「疫学研究に関する倫理指針」に則った倫理的配慮に留意し、その旨を論文中に明記してください。

## I. 論文の種類

本誌の論文の種類は、原則として原著、症例報告、総説、Letter to the Editor などとします。投稿の際には、いずれへの投稿であるかを明記して下さい。

## II. 論文の形式

### 1. 原著

原則として序言、対象と方法、結果、考察、結語、文献の順序として、さらに具体的に内容がわかるような 400 字以内の和文要約を付けて下さい。

### 2. 症例報告

原則として序言、症例、考察、文献の順序として、さらに具体的に内容が分かるような 400 字以内の和文要約を付けて下さい。

### 3. その他の論文（総説、Letter to the Editor など）

原則として原著に準じますが、内容に応じて形式は自由とします。実践報告、話題提供、取り組み紹介なども掲載可能ですので投稿ください。

4. 英文論文は、日本語の原著・症例報告に準じた構成で、和文タイトル、和文要約と日本語キーワード（5 個以内）をつけてください。

いずれの論文も、電子メール添付により受け付けます。学会事務局（[jspmh@asas-mail.jp](mailto:jspmh@asas-mail.jp)）まで送付して下さい。電子メール添付が使用できない方は、学会事務局に連絡の上、Windows 用フォーマットのメディア（CD・フラッシュメモリーのいずれか）に保存したファイルを学会事務局まで郵送してください。

## III. 論文の書き方

1. 原稿は、通常の文書形式で、タイトル、和文要約、本文、文献、図表を記載してください。和文要約、本文、文献、図表を含めて、8,000 字以内とします。図表は 1 つにつき、必ず A4 サイズ 1 枚に収まるものとし、300 字として換算します。文字数は、Word のツールバーから文字カウント→文字数（スペースを含む）で確認してください。Letter to the Editor は、1,200 字以内とします。なお、文章はすべて Word ソフトで作成し、和文フォントは明朝体で全角、英文字およびアラビア数字のフォントは Times New Roman で半角としてください。手書き原稿は受け付けません。また原稿は、A4 サイズとし、ダブルスペースは不要です。ページ番号と行番号（各ページ行番号を 1 から始める）をつけてください。

2. 原稿の 1 頁目は表紙で、タイトル・所属（施設名と所属・部署名）・著者・連絡先住所（TEL, FAX,

e-mail アドレスを含む）・キーワード（5 個以内）などを日本語で書いてください。この頁は文字数に含みません。2 頁目以降に和文要約，本文，文献の順で記述して下さい。

3. 英文は，A4 サイズに，12-point Times New Roman で打ち，同様に頁番号と行番号（各ページ行番号を 1 から始める）をつけてください。表紙，要約を除いた 3 頁目以降の本文・文献（図表を除く）が 10 枚以内とします。図表は 5 点程度としてください。
4. 共同執筆者は 8 名以内とし，筆頭著者は日本周産期メンタルヘルス学会会員であることとします。
5. 人名・薬品名（一般名）は，原則として原語を用いて下さい。
6. 序言，対象と方法，結果，考察，結語，などの見出し番号は，「I. …（ローマ数字）」とし，見出しの項目内に小見出し番号をつける場合は，「1. 2. 3. …（半角数字）」「(1) (2) (3) …（半角数字）」「1) 2) 3) …（半角数字）」の順としてください。

#### IV. 図・表について

図・表・写真は，本文中に挿入箇所を明記して下さい。おのおの図 1・2・・・，表 1・2・・・，写真 1・2・・・の通し番号をつけ，そのままモノクロ印刷できる鮮明なものを添付して下さい。作成するソフトは PowerPoint または JPEG ファイルのいずれかを使用して下さい。図・表および写真の説明（タイトルおよび footnote を含む）は，別紙に Word ソフトで作成して下さい。

#### V. 文献について

1. 文献は引用順に番号をつけ，文中の引用箇所には 1) 2) 3) と肩付き番号をつけて，引用順に並べて下さい。
2. 著者名は 3 名まで記し，それ以上は「他」あるいは「et al」として下さい。外国文献の著者が 2～3 名の場合には and や & は不要とします。

<文献の書き方は次の形式に従って下さい>

##### ◆雑誌の場合

著者名：題名. 誌名 巻数：頁（始めと終り），発行年

例

- 1) 岡野禎治：周産期のうつに関する最近の話題. 周産期・新生児医学会雑誌 48：805-807, 2013
- 2) Wade RL, Kindermann SL, Hou Q, et al : Comparative assessment of adherence measures and resource use in SSRI/SNRI-treated patients with depression using second-generation antipsychotics or L-methylfolate as adjunctive therapy. Manag Care Pharm 20 : 76-85, 2014

##### ◆書籍・単行本の場合

著者（編者）名：書名. 発行書店名，発行地，引用ページ，出版年とし，一部引用の場合は引用部分の著者名，題名を最初に記して下さい。

例

- 1) Brockington IF : Disorders of the mother infant relationship. In Motherhood and Mental Health. Oxford University Press, Oxford, 326-366, 1996
- 2) 新福尚隆：アジアにおける精神医療. 世界における精神医療改革（松原三郎，佐々木一 編），中山書店，東京，165-183, 2010

## VI. COI について

投稿時に、別紙「自己申告による COI 報告書」を添付してください。投稿論文が採択されて雑誌に掲載された際には、申告された COI 状態について論文末尾または引用文献の前に掲載いたします。開示すべき COI 状態がない場合にも、その旨を同部分に掲載いたします。

## VII. 論文の採否について

投稿原稿は、原則として編集委員会の査読と改訂の対象となります。この過程において、2 名以上の専門家の科学的立場からの査読を受けます。原稿の採択および掲載号は編集委員会が決定します。審査の結果、修正、削除、加筆などをお願いすることがあります。

## VIII. 校正, 別冊について

1. 著者校正は初校のみとします。
2. 掲載原稿には掲載誌 1 部を贈呈します。それ以上の別冊作製については希望により 50 部単位で実費作製いたします。

## IX. 著作権について

本誌に掲載された論文(図表, 写真を含む)の著作権ならびに複写権(コピーライト)は、原則として日本周産期メンタルヘルス学会に帰属するものとします。

2024 年 7 月 10 日 改訂

問い合わせ先

編集事務局 (pmh@med.omura.jp)